

議 事 録

一般財団法人 アーネスト育成財団

件名	技術経営人材育成と活用に関する研究委員会(5回)	記入者	書記 佐竹右幾研究委員	
日時	2013年5月21日(火) 15:30~18:30			小平 専務理事
場所	一般財団法人アーネスト育成財団 会議室			
出席者	西河洋一理事長、小平和一郎専務理事、柴田智宏理事、坂巻資敏研究委員長、浅野昌宏研究委員、大橋克己研究委員、奥出卓義研究委員、佐竹右幾研究委員(書記)、山中隆敏研究委員	配布先		

1. 配布資料

- (1) 技術経営人材の育成と活用に関する研究委員会(5回)座席図 2013年5月16日(火)
- (2) 技術経営人材の育成と活用に関する研究委員会(第5回)議事次第
- (3) 技術経営人材の育成と活用に関する研究委員会(第4回)議事録
- (4) 一般財団法人アーネスト育成財団 活動報告誌 創刊号「Earnest」
- (5) 一般財団法人アーネスト育成財団「技術経営戦略研修(第1回)」アンケート結果
テーマ: 技術経営に役立つ名将ハンニバルMM演習 2013年5月11日 09:00~17:00
講師 奥出卓義 アシスタント講師は小平和一郎
- (6) 一般財団法人アーネスト育成財団「技術経営人材育成セミナー(第5回)」(案内)
テーマ: 技術経営戦略の可視化の試み 2013年5月29日 17:00~19:00
講師 児玉文雄(東京大学名誉教授、芝浦工業大学名誉教授)
- (7) 「技術経営人材に求められる知見」(討議資料) 講演録(担当: 小平)
Part3 「マーケティング: 市場とのコミュニケーション」(Version 0)
- (8) マーケティング<市場とのコミュニケーション>
第31章マーケティングとは顧客とのネットワーク作り(大橋発表整理資料)
- (9) マーケティング<グローバル環境でのビジネス>関連発表資料(柴田資料)
- (10) 新規事業化プロセスとビジネスモデル(山中資料)
- (11) 指で直感的に操作できる次世代ユーザーインターフェース技術(山中資料)
- (12) 企業経営と新製品開発目次(坂巻が担当し、HPに逐次掲載する。)

議事内容

坂巻研究委員長の議事進行により、本研究会が実施された。

1. 配布資料の確認・説明

小平専務理事からの配布資料に関して説明がされるとともに、各資料の内容の確認と説明がされた。

2. 前回議事録の確認

佐竹委員より、前回(第4回アーネスト育成財団研究会)議事の内容が確認された。

3. 教材に関する講演と意見交換

(1) グローバル環境でのビジネス(担当 柴田)

前回発表できなかった、技術経営資料『グローバル環境でのビジネス』に基づいて柴田が講演し、委員等の意見交換を行った。

(2) 第5章情報通信技術(ICT)の活用とビジネスモデル(担当 小平)

「技術経営人財に求められる知見」(討議資料)の第5章『情報通信技術(ICT)の活用とビジネスモデル』を小平専務理事が担当し、講演をするとともに、委員との意見交換を行った。

(3)「新規事業化プロセスとビジネスモデル」

山中が『新規事業化プロセスとビジネスモデル』を報告し、委員との間で活発な意見交換をした。

4. 今後の研究会の予定

4.1 次回研究会

次回研究会を6月18日(火)に開催する。教材開発に関する研究テーマは、「第4章 技術経営戦略論」に関し、討議する。

- (1) 技術経営戦略論(小平)
- (2) M&A 戦略(坂巻)
- (3) アフリカ、中東などのビジネスと歴史と文化(浅野)

4.2 7月以降の研究会

- 7月16日：第6章 技術リーダーの育成(小平)
技術経営戦略と戦略MM教育(奥出)
- 8月27日：第7章 プロジェクトマネジメント：生産管理、開発管理(小平)
研究開発部門の事業化戦略(坂巻)
- 9月17日：第8章 管理会計：財務会計、企業会計、ファイナンス(小平)
会社経営における人、モノ、金(浅野)
- 10月15日：第9章 法務：総務、オープンイノベーション、特許(小平)
会社法務(大橋)
特許(坂巻)
オープンイノベーション(山中)
- 11月19日：第10章 技術経営の実践事例(西河)
まとめ：分類の再考(全員)

以上の発表タイトルは、仮タイトルであるので、変えても良い。

3.3 今後のセミナー計画

- 7月：角評議員『日本企業のキャリアパスと人材育成(案)』
- 9月：吉久保顧問『イノベーションテーマの発掘とビジネスモデル(案)』
- 10月：川口弘行サイバー大学準教授『CEOが学ばなければならないICTの現状(案)』

以上